

# 国立博物館の平成16年度活動実績

## 16年度事業報告

1. 運営方針 (P. 1)
2. 公衆への観覧 (P. 2)
3. 収集保管 (P. 6)
4. 調査研究 (P. 9)
5. 教育普及 (P. 10)
6. 国立博物館収入実績 (P. 11)
7. 施設利用 (P. 12)
8. ナショナルセンターとしての取組み (P. 13)

## 各館の取組み

9. 各国立博物館 16年度報告と17年度計画 (P. 17)
10. 九州国立博物館の開館へ向けて (P. 20)

# 16年度の運営方針と事業実績

## 1 法人本部機能の強化

**本部機能の強化** 総務、人事、企画事務の効率化・集約化

**組織改革** 〈東京〉「総務部」「営業開発部」

〈京都〉「総務課」「渉外課」、「京都文化資料センター」「文化資料課」

## 2 文化財保護の推進

**ナショナルセンターとしての取組み**

〈東京・京都・九州〉(新潟県中越地震の被害状況の調査や支援要請の確認)

〈奈良〉特別展「台風被災復興支援 厳島神社国宝展」開催

**文化財の修復と改修**

度重なる台風により被災した重要文化財の黒門や九条館・応挙館の修復と改修

## 3 平常展の活性化

**平常展の企画** 特別公開や特集陳列企画

**展示作品の充実** 〈東京〉「寄贈者顕彰室」設置 〈奈良〉「寄贈者名パネル掲示」

## 4 国際文化交流の推進(政府の観光立国への対応含む)

**海外文化交流展**

〈東京〉「中国国宝展」「踊るサテュロス」 〈奈良〉「黄金の国・新羅 - 王陵の至宝 - 」

**学術文化交流** 海外の博物館との研究交流の推進

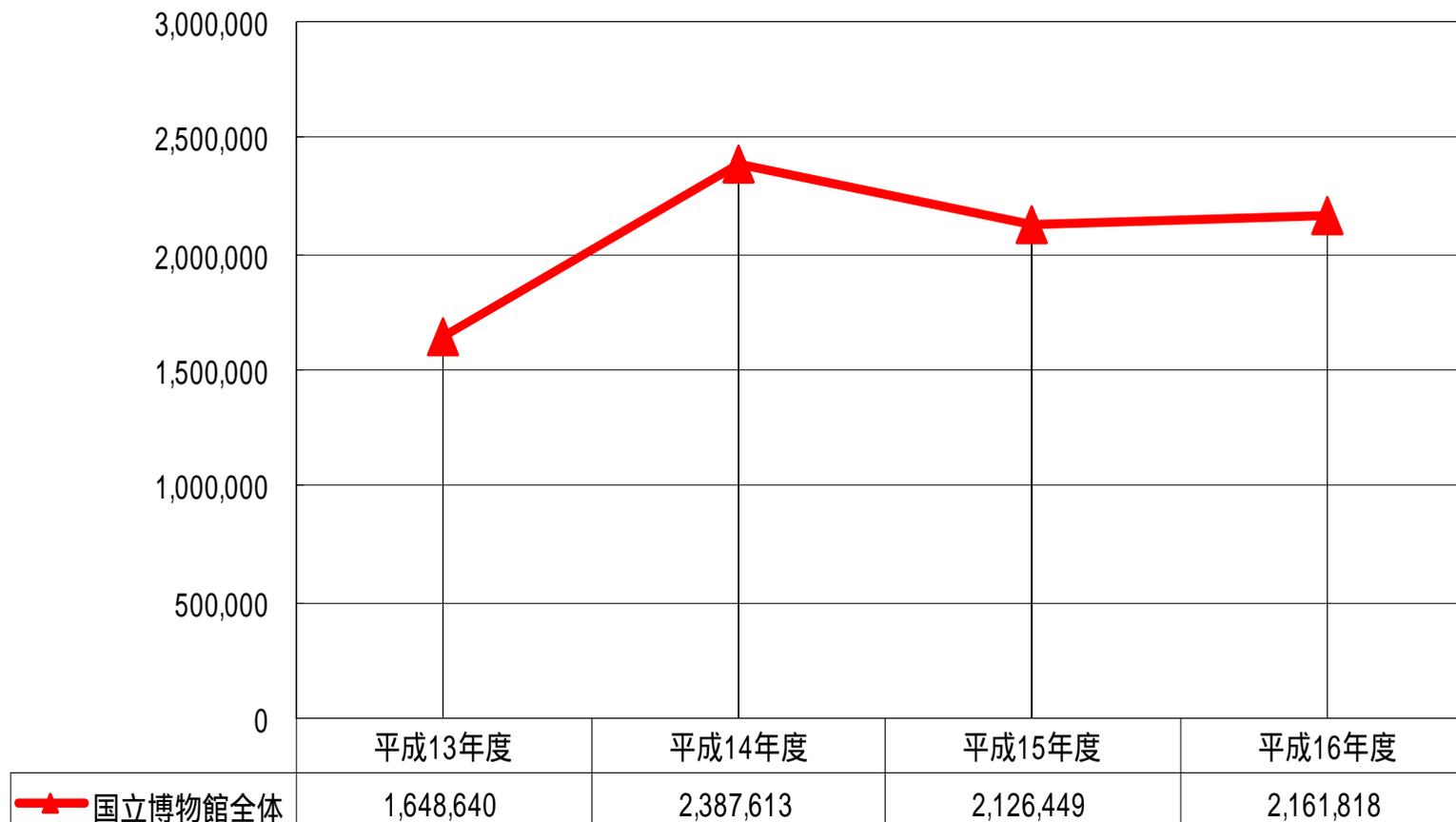
**外国人のお客様への対応** ビジット・ジャパン・キャンペーン、外国語表記の充実、留学生の日

## 5 九州国立博物館開設に向けた諸整備

# 入館者数推移

入館者数合計

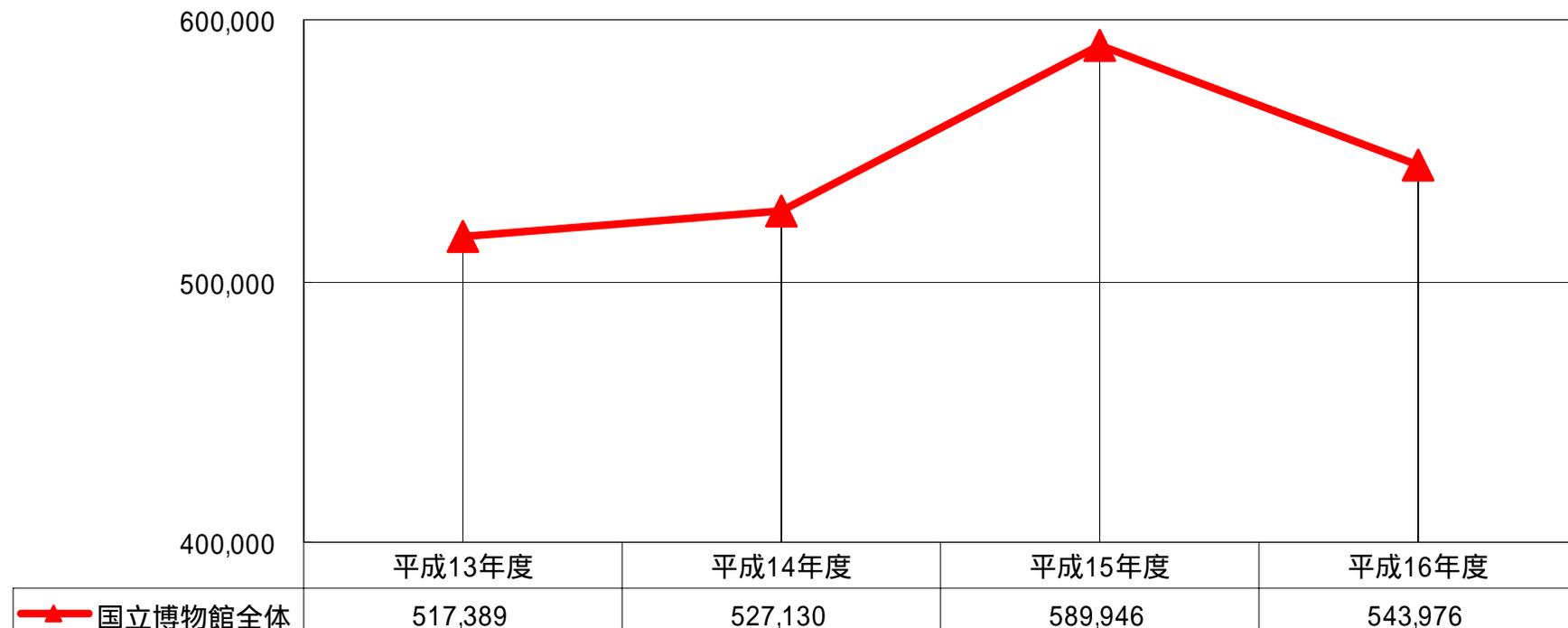
国立博物館全体



# 入館者数推移

平常展のみ入館者数

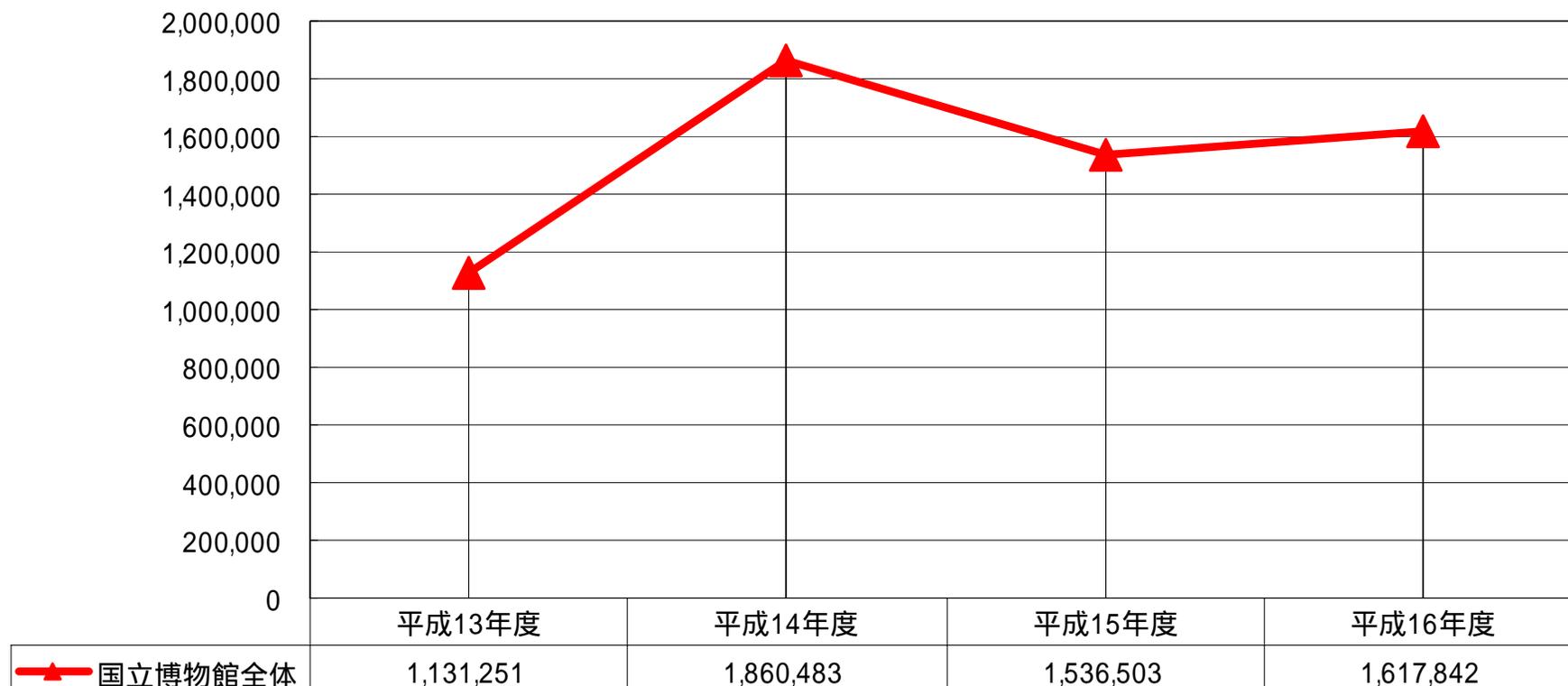
国立博物館全体



# 入館者数推移

## 特別展入館者数

### 国立博物館全体



## 特別展

## 魅力ある質の高い特別展の実施

## 平成16年度特別展実績

		東京		京都		奈良	
1 6 年 度	共 催 展	空海と高野山	270,878	南禅寺	62,665	法隆寺 - 日本仏教美術の黎明 -	73,716
		万国博覧会の美術	150,672	神々の美の世界	41,731	厳島神社国宝展	43,380
		中国国宝展	272,754				
		唐招提寺展	402,921				
		踊るサテュロス	73,914				
	自 主 展	特別公開 中宮寺 国宝・菩薩半跏像(～4/17)	83,489	古写経 - 聖なる文字の世界 -	16,780	黄金の国・新羅 - 王陵の至宝 -	26,407
						第56回正倉院展	131,978
						曙光の時代 - ドイツで開催した日本考古展 - (～5/8)	30,080

## 収蔵品・寄託品

17年3月31日現在

### 収蔵品数(国宝 / 重文)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
<b>合計</b>	<b>115,978(130/888)</b>	<b>116,696(130/892)</b>	<b>119,333(130/895)</b>	<b>119,474(130/899)</b>
東京	108,550(91/616)	108,841(91/618)	111,397(91/620)	111,444(91/623)
京都	6,134(27/178)	6,165(27/179)	6,226(27/180)	6,238(27/181)
奈良	1,294(12/94)	1,690(12/95)	1,710(12/95)	1,727(12/95)
九州	-	-	-	65(0/0)

### 寄託品数(国宝 / 重文)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
<b>合計</b>	<b>10,187(200/1,270)</b>	<b>10,306(201/1,270)</b>	<b>10,419(202/1,270)</b>	<b>10,539(197/1279)</b>
東京	2,291(65/327)	2,389(65/323)	2,447(65/323)	2,451(62/326)
京都	6,135(84/646)	6,140(84/642)	6,130(85/636)	6,142(83/628)
奈良	1,761(51/297)	1,777(52/305)	1,842(52/311)	1,946(52/325)

# 新収品

## 16年度新収品

博物館全体	東京	京都	奈良	九州
121件	47件	43件	17件	14件



大威徳明王像(奈良)



源頼朝書状(東京)



山水図押絵貼屏風(京都)



毘沙門天立像(奈良)



禽獸文鮫皮蒔絵洋櫃(九州)

## 修理件数

16年度修理件数(本格修理)

博物館全体	東京	京都	奈良	九州
164件	140件	15件	6件	3件

九博移管分件数50件を含む

銀象嵌直刀(東博所蔵)の修理の様子



修理前



修理後

## 調査研究

	研 究 課 題
東京	法隆寺献納宝物に関する調査研究
東京	館蔵狩野家模本の調査・研究
東京	館蔵の切手に関する研究
京都	神と仏の思想的交流と造形に関する調査研究
京都	古写経に関する調査研究
奈良	特別展「正倉院展」に関する調査研究
奈良	仏教絵画に関する工学的調査
奈良	大和古代寺院出土遺物の帝塚山大学考古学研究所との共同研究

(科学研究費補助金)

	13年 度	14年 度	15年 度	16年 度	17年 度
件数	11	19	19	22	20
給付額 (万円)	4,040	9,467	7,514	5,868	7,170

**【教育普及】**

若い世代の文化財に関する理解を深めることにより  
日本文化を継承する

**（小・中学生・高校生対象事業）**

- （東京）・親と子のギャラリー「博物館ってどんなところ？宝物編」他
- （京都）・展示品解説講座「少年少女博物館くらぶ」
- （奈良）・親と子の文化財教室「鎌倉時代の歴史と美術」他

**（大学生対象事業）**

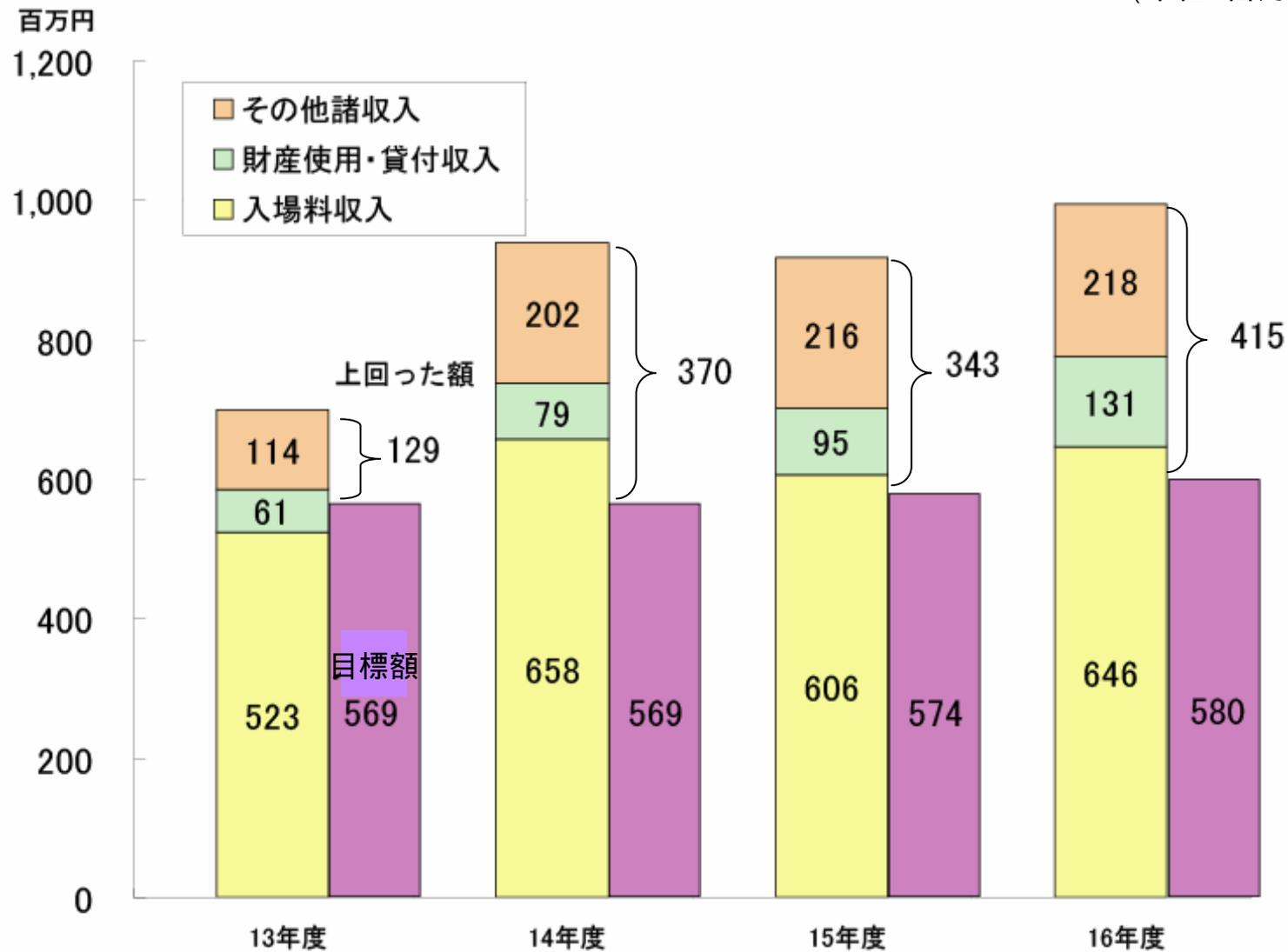
- （東京）・東京藝術大学の学生によるギャラリートーク
- （京都）・京都大学大学院人間・環境学研究科の講座を担当
- （奈良）・奈良女子大学との連携講座

**（教員への取組み）**

- （東京）・教員ボランティア…都内の教員による「親と子のギャラリー」補助等
- （京都）・教員モニター …博物館運営に関する意見を聴取
- （奈良）・教員向け講座 …小・中学校教員を対象に「親と子のギャラリー」講座を実施

## 収入実績額の推移(13～16年度)

(単位:百万円)



## 【施設利用】

入場料収入以外の収入の確保及び博物館により親しんでもらうための取組み

## 施設の有効利用における収入について

(単位 万円)

	館主催イベント		その他イベント		講堂等施設貸出し		茶室貸出し	
	15年度	16年度	15年度	16年度	15年度	16年度	15年度	16年度
	811 (40件)	1,905 (61件)	1,406 (10件)	4,275 (23件)	276 (73件)	283 (111件)	268 (98件)	303 (100件)

## 【ナショナルセンターとしての取組み】 文化財の貸与

平成16年度貸与件数

	国立博物館 計	東京	京都	奈良
貸与先件数	296	192	76	28
貸与品件数 計	1,545 (約1,430)	1,202 (約1,100)	215 (約200)	128 (約130)

貸与の際、貸与先の施設等の保存環境に関して、保存修復担当が必要に応じて指導・助言を行った。(18館)

\* ( )内は目標値

# 【ナショナルセンターとしての取組み】 文化財保存への協力

## 新潟県中越地震の文化財被災状況調査

国立博物館の文化財保存担当者が  
文化財被災状況の調査を実施



### 十日町市博物館の被害状況風景

国宝縄文土器(免震台に展示されていたが  
激しい縦揺れにより転倒、破損)

## 16年9月の台風18号により被害を受けた巖島 神社の復興支援のための特別展を緊急企画

台風被災復興支援 巖島神社国宝展



奈良国立博物館

1月2日～2月13日

## 【ナショナルセンターとしての取組み】

### 国際交流

#### 館外

##### (日本文化を海外へ紹介)

(全体) ビジット・ジャパンキャンペーンに参画

(奈良) 「日本名宝展」: 中国国家博物館(北京市)5/25～6/30 (外国人旅行者の誘致)  
国際ロータリー2004年国際会議の会場に英語版チラシを1,000部設置

#### 館内

##### (海外の文化を日本で紹介)

(東京) 「中国国宝展」: 9/28～11/28  
「踊るサチュロス」: 2/19～3/13

##### (外国人来館者への情報提供)

(全体)

外国人のお客様のためご案内ができる体制の整備、質問等に対応できる体制を整備

(東京)

本館リニューアルに合わせ、英語版ガイドブックの発行、4ヶ国語の展示解説リーフレットの作成

(奈良)

外国語リーフレットのスペイン語の追加

## 【ナショナルセンターとしての取組み】 国際交流

**留学生の日** 留学生に日本文化に親しんでもらう機会を提供

東京 11月6日(土) : 1,587人(480人)

京都 11月5日(金) : 65人( 77人)

奈良 11月1日(月) : 91人( 19人) ( )は昨年度

対象者の拡大 : 各種学校、ALT(外国人指導助手)  
を新たに対象に加えた

広報協力 : (財)日本語教育振興協会  
(財)日本国際教育協会



作品解説風景(京都)



「着物で正倉院展を見よう」風景(奈良)

## 東京国立博物館

我が国の総合的な博物館として、日本を中心として広く東洋地域にわたる文化財について、収集・保管・展示、調査研究、教育普及事業等を行う

### 16年度

#### 展示活動

- ・平常展の活性化～本館グランドオープン
  - 1階:分野別展示を拡充
  - 2階:時代別展示とし分かりやすいテーマ設定

#### 調査研究

- ・ガンダーラ仏教寺院の伽藍配置と出土遺物に関する基礎的研究
- ・日本出土の原始古代繊維製品の分析調査による発展的研究
- ・法隆寺献納宝物「聖徳太子絵伝」の研究

### 17年度

#### 展示活動

##### 平常展

- ・特集陳列「万国郵便切手」外39件を実施予定

##### 特別展

- ・「世界遺産博物館島ベルリンの至宝展」 4月5日～6月12日
- ・「模写・模造と日本美術 うつす・まなぶ・つたえる」 7月20日～9月11日
- ・「遣唐使と唐の美術」 7月20日～9月11日
- ・「北斎展」 10月25日～12月4日
- ・「書 - 日本と中国」 18年1月11日～2月19日
- ・「最澄と天台の国宝」 18年3月28日～5月7日

#### 調査研究

- ・法隆寺献納宝物「聖徳太子絵伝」の研究
- ・江戸幕府旧蔵資料の総合的研究



本館リニューアル  
グランドオープン

## 京都国立博物館

平安時代から江戸時代の京都文化を中心とした文化財について、  
収集・保管・展示、調査研究、教育普及事業等を行う

### 16年度

#### 調査研究

- ・近畿地区社寺を中心に文化財の総合調査
- ・神と仏の思想的交流と造形に関する調査研究
- ・中尊寺経を中心とした平安時代の装飾経に関する総合的研究



### 17年度

#### 展示活動

##### 特別展

- ・「曾我蕭白 - 無頼という愉悦 - 」 4月12日～5月15日
- ・「龍馬の翔けた時代」 7月16日～8月28日
- ・「天台宗開宗1200年記念 最澄と天台の国宝」 10月8日～11月20日
- ・(帰国展)「京都18世紀の都」(仮称)

#### 調査研究

- ・特別展「最澄と天台の国宝」に因む国際シンポジウムの開催
- ・平安仏教とその造形に関する調査研究
- ・仏教における衣服の寄進と再利用に関する基礎的研究 袈裟・打敷・幡
- ・修復文化財に関する資料収集及び調査研究



龍馬の翔けた時代

## 奈良国立博物館

仏教美術を中心とした文化財について、収集・保管・展示、調査研究、教育普及事業等を行う

### 16年度

#### 調査研究

- ・料紙の形態からみた古文書伝来過程の研究
- ・6 - 8世紀の東アジア仏教美術と華嚴思想

### 17年度

#### 展示活動

##### 特別展

- ・「曙光の時代 - ドイツで開催した日本考古展」 3月23日～5月8日
- ・「古密教 - 日本密教の胎動 - 」 7月26日～9月4日
- ・「遣唐使と唐の美術」 9月20日～10月10日
- ・「金沢文庫の名宝(仮称)」 12月3日～18年1月15日
- ・「公慶上人(仮称)」 12月3日～18年1月15日
- ・「第57回正倉院展」 (予定)

#### 調査研究

- ・南都諸社寺に関する計画的な調査研究
- ・仏教美術写真収集及びその調査研究
- ・奈良・平安時代墳墓の被葬者に関する基礎的研究



正倉院展

## 九州国立博物館開館への準備

平成17年10月15日開館・16日一般公開

平成16年9月27日機関名、シンボルマークを決定

4月1日機関設置

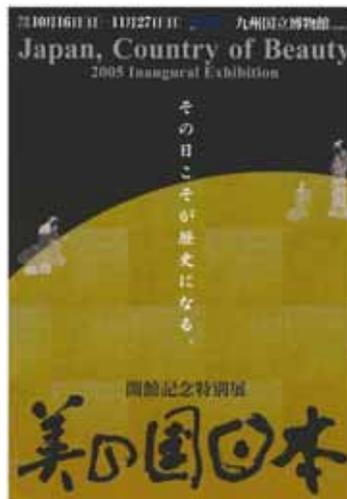
10月15日開館記念式典

法人内から九博への貸与(17年度)

	東京	京都	奈良
貸与件数	850件	45件	39件



「ホップ・ステップ・九博」展



九州国立博物館外観